

ふるさとテレビ関係者 ならびに視聴者の皆様へ

国土交通省

事務次官 佐藤直良



観光は、我が国の経済成長や地域の活性化を支える極めて重要な成長分野です。また、関係各国との相互理解を深めるためにも、世界に向けて「ジャパnbrand」を発信し、この日本の美しい姿を、世界中の人たちに直接見ていただきたいと思います。是非とも、世界の人たちを惹きつける観光立国を推進していかなければなりません。

特に、小泉政権の下で始まった「ビジット・ジャパン・キャンペーン」が、本年で10周年を迎えます。この節目の年において、史上初めて、訪日外国人旅行者数1000万人の大台を超えることを目標に、全力を挙げていくことが重要です。

幸いにして、我が国は、北は流氷、南はサンゴ礁、数多くの温泉や文化遺産など、実に多様な観光資源に恵まれています。しかしながら、現在の訪日外国人旅行者数からみて、そのポテンシャルを十分に活かしているとは言えません。今後、観光立国の実現に向けて、観光資源等のポテンシャルを活かし、世界の多くの人々を地域に呼び込むためには、我が国の魅力の発信や国際競争力の高い魅力ある観光地域づくりなどの取組を着実に推進する必要があります。

ふるさとテレビが、その情報発信を通じたふるさとや日本の活性化を促し、ひいては国際競争力の高い魅力ある観光地域の形成、日本の観光振興に大いに貢献されますよう、心よりお祈り申し上げます。

平成25年4月